

校長室からつぶやき・・・ 『ツイート』新聞



宇美町立宇美南中学校
第12号
文責 校長 熊本 寿美
令和3年6月10日(木)

学力の向上

自律的に課題解決に向かう学び力の育成に向けて



福岡県の義務教育目標の一つに、「確かな学力」が挙げられています。基礎学力を身に付けさせるとともに、これからの社会に必要とされる思考力や判断力、コミュニケーション能力、表現力、問題解決力などの力を育てることが目標として示されています。

本校においても、学力の向上に向けて様々な取組を行い、改善を繰り返し継続的に取り組んでいます。本年度は、自律的に課題解決に向かう学び意欲の向上や自ら課題を解決する思考力を育成することを重点として取組を進めています。基礎基本の定着や思考を深める考え・意見の交流、自分の考えや意見をまとめる書く活動等、対話活動・ふり返り・家庭学習等の学び方を「南中学びスタイル」として、その習得に向けた指導を行っています。また、新学習指導要領では、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習の取り組む態度」の評価の3つの観点が示されました。学習者である生徒自らが、学びのねらいや価値意識をもって学習に取り組むことが大切です。10日(木)・11日(金)の定期考査においては、目標点や目標時間等、学びの目標を立てその達成に向けた学習計画を立て、学校や家庭での取り組みを重ねています。目標をもって取り組んだ学びは、結果の受け止め方も、次の目標や学び方への改善を生み出していくはずで。

ご家庭においても、自律的な学びづくりに、「鍛えて・ほめて・励まして」の声かけや見守りをお願いします。

ICT 活用で学びが広がっています。

個々の課題解決や協働して学ぶ ICT を活用した授業実践を積み上げています。Chromebook を手にした生徒たちは、画面に集中して課題解決に取り組んでいます。

課題を解決するための情報を収集したり、考えや調べたことをまとめるプレゼン資料を作成したり、視覚的な情報の豊かさにも触れ、学びの広がりが見られます。先日の手作りお弁当においても、Chromebook を使ってメニューを考えていました。

「小中連携合同研修会」ZOOM で開催

8日(火)に小中連携合同研修会を行いました。これは、一小一中の良さを強みに、9年間で児童生徒を育てるために、実態や取組を共有して連携強化し、授業力・チーム力を向上させるための研修会です。昨年度は、コロナ禍の状況で実施できませんでしたが、今回は ZOOM ミーティングで行いました。生活と学習の基盤づくりや学力の実態と取組を説明し、小中がそろえて行っていること、系統的に取り組んでいくことなどの情報を共有しました。9年間をつなぐ小中連携の取組の第一歩を踏み出しました。



「鍛えて・ほめて・励まして」 南中生のよさや頑張りが輝く学校づくり